

ふるさとの会 越年事業のご報告



2016-2017年 炊き出しのご報告



隅田川河川敷での炊き出し風景

今回の越年事業にも、連日多くのボランティアの方にご協力いただき、延べ114名の参加がありました。また、炊き出し作業の合間には、山谷地域及びふるさとの会の事業所見学会も行い、当会の活動内容をより深く知っていただく機会にもなりました。

越年をきっかけに、まちカフェやデイサービスでのボランティアを始めていただいた方も居り、皆様との出会いと繋がりをこれからも大切にしてゆきたいと思えます。

炊き出しは、年末年始の6日間（12月29日～1月3日）隅田川周辺で路上生活を送る方々にむけて毎年実施しており、今回は、計744名・1,705食を提供しました。全国的な路上生活者数の推移とともに、炊き出しの配食数も減少傾向にありますが、依然として700名を超える方々が温かい食事を必要としております。また、炊き出しとあわせて、訪問看護ステーションコスモス様のご協力による医療相談も実施しました。皆様からのご支援を賜り、最終日まで大きなトラブルなく炊き出しを行うことができました。本当にありがとうございました。

（参考）過去5年間の炊き出し提供実績

【754名(12-13年)→963名(13-14)→1,023名(14-15)→908名(15-16年)→744名(今回)】



↑三富製作所での炊き出し調理風景
←隅田川河川敷での炊き出しの列

実施日	炊き出し		ボランティア	
12月29日	カレー	83名	224食	26名
12月30日	親子丼	113名	276食	26名
12月31日	豚丼	128名	288食	31名
1月1日	カレー	152名	310食	18名
1月2日	開化丼	133名	302食	20名
1月3日	カレー	135名	305食	19名
計		744名	1,705食	114名

鍋会など互助イベントのご報告



「支え合いを支える」互助イベント

炊き出しと並行して、地域ごとの「鍋会」や「初詣」等の様々なイベントを実施しました。地域のアパートや支援付き住宅で生活している方々がつながり、皆の「支え合いを支える」きっかけの場となればと考えております。今年も、17の事業所で計22回のイベントを実施し、多くの方に楽しんでいただく事ができました。

新宿区	<まちカフェ> クリスマス会	<下落合館> クリスマス会・ 鍋会・元旦イ ベント	<ルミエール> 鍋会・初詣	<上池ハウス> 鍋会	<GH新宿> クリスマス会		
墨田区	<地域生活支援 Cすみだ> クリスマス会	<サロン> クリスマス会	<東駒形荘> 越年イベント	<せせらぎ館> 鍋会・初詣	<晃荘> 鍋会	<寿々喜屋> 鍋会	<はるかぜ> クリスマス会・ 鍋会
台東区	<地域生活支援 C台東> 年越し蕎麦会	<日の出館> 鍋会	<旅館朝日館> 鍋会	<あさひ館> 今年の抱負を語り あう会	<ホテル三晃> ロールケーキ会		

地域相談会のご報告

ふるさとの会では、日々の暮らしに寄りそい、地域での安心した暮らしを支える活動の一環として、「地域相談会」を毎月開催しています。「高齢になっても安心して暮らせる住まいに移りたい」、「身近な仲間と囲まれて、支え合って暮らしていければ」「一人でしんどい部分を手伝ってほしい」など、寄せられる様々なご相談・お困りごとに対して、生活支援・転宅・介護サービス・お仕事などトータルなご提案をしています。ぜひお立ち寄りください。

開催場所：地域生活支援センター「台東」（台東区）・えんがわサロン京島（墨田区）・まちカフェふるさと（新宿区）



↑ふるさと不動産による転宅相談の様子



日々の生活でのお困りごとは・・・

ふるさとの会・地域相談会へ

日時：1月17日(毎月第3火曜日)
時間：11時半～13時半
場所：センター台東

介護サービスをそろそろ使いたいなあ...

一人の生活も最近よほど不安だなあ...

物件探しはお任せください!

生活支援のお仕事とか何ですか?

日々の生活でのお困りごとはありませんか？

★介護については、介護の専門家ヘルパーズ・デーションあるさむがご相談をお受け致します！

★アパートの物件探しは、ふるさとがご相談をお受け致します！

★パートタイムのお仕事、ぜひ本格的なお仕事のご相談もお受け致します！

まずは相談を...

収支のご報告（2016-17越年冬まつり）

（収入）	
寄付金	247,000
	247,000
（支出）（互助イベントを除く）	
食材費（炊き出し）	144,777
調理器具（炊き出し）	8,098
その他（プロパンガス、保険）	9,000
	161,875
差額（繰越金）	85,125

皆様よりいただきましたご寄付の繰越金は、引き続き年明け以降の互助イベントに活用させていただきます。

・毎日新聞東京社会福祉事業団歳末助け合い基金
<http://www.mainichi.co.jp/shakaijogyo/kifu.html>
 毎年のご支援に感謝を申し上げます。

・米、味噌、野菜、インスタントコーヒー、鍋の素、調味料、石鹸、カレンダーなどのご寄付を多くの皆様よりいただきました。

今後のボランティア活動のお知らせ

夏祭り

高野山東京別院による無縁供養を行うとともに、演芸、バンドなどで、山谷にお住まいの方、路上で生活している方、そしてふるさとの会の利用者が、ともに楽しいひとときを過ごす夏祭りです。

日 程：8月中旬の土・日

時 間：9時から21時まで（片付け・振り返り含む）



まちカフェふるさと

新宿区大久保にあるコミュニティカフェで、地域の拠点として高齢者や生活に困窮した方の居場所の提供や、地域の社会サービスと連携し、安心して地域で暮らすための支援をする場所です。毎月「まちカフェフォーラム」を実施し、日常生活での悩み事や、医療・介護の知識について幅広く学べる場を提供しています。

日 程：毎週月・火・木・金 11時～16時



えんがわサロンふるさと

サロンでは日常生活で抱えている困りごと（もの忘れ、住まいの相談、心や体の不安、お仕事、各種手続き）の相談を受け付けています。また、気軽に立ち寄れる憩いの場としても活用。定期的に食事会や商店街と一緒にイベントを行っています。

日 程：毎週月・火・木・金 11時～17時



デイサービスふるさと和み

新宿区新宿にある小規模デイサービス（通所介護）です。季節の植物が色とりどりの花を咲かせる庭を眺めながら、家族のように過ごせる、第二の我が家であればと思います。

日 程：毎週月・火・水・木・金 10時～16時



ふるさとの会では、誰もが安心して暮らし続けられる地域を作ってゆくために、地域での互助づくりをサポートしています。

新宿区大久保では地域交流拠点として「まちカフェふるさと」を運営。ふるさと共済会では、一人暮らし高齢者などが地域の中で相互に支え合う関係（互助）を作ってゆくための互助イベント（温泉旅行、バーベキュー大会、ガレージセールなど）を開催しています。また、がん療養中の利用者の日常生活をサポートする「がん基金」を設置しています。これらの活動は皆様からのご支援、ご協力により支えられています。

最期まで、仲間と



亡くなられた利用者さんの火葬に14名が参列(せせらぎ館)

ご寄付のおねがい

たとえば5,000円あると

一人暮らし高齢者の方に、季節に応じた物資やイベントを提供することができます。

たとえば1万円あると

一人暮らし高齢者の方を温泉旅行に招いて、思い出作りや、仲間作りができます。

たとえば30万円あると

年末年始に、路上生活者にむけた炊き出しを提供できます。

たとえば300万円あると

「まちカフェふるさと」を運営することが出来、地域の相談支援や様々な情報を提供することができます。

ご寄付の方法

■郵便振替

口座番号：00110-9-513732

名義：NPO法人自立支援センターふるさとの会

（ご寄付の用途を指定される場合は、通信欄にその旨をご記入ください）

■オンライン寄付サイト

「Give One（ギブワン）」

<http://www.giveone.net/cp/pg/CtrlPage.aspx?ctr=nm&nmk=10009>

（④、⑤、⑥のプロジェクトのみオンラインで寄付可能。その他の用途に関しては、郵便振替をご使用ください）

頂きましたご寄付は以下の用途にて使用させていただきます。

- ① 互助イベントの費用
- ② がん基金（がん療養中の方が日常生活で要する物品購入。外出イベントの開催）
- ③ まちカフェふるさとの運営費
- ④ 山谷夏祭りの開催費用
- ⑤ 越年冬祭り（炊き出し・鍋会の費用）
- ⑥ 生活再建相談センター（就労支援の相談窓口）

ガレージセールに出品できる、日用品や雑貨、保存のきく食料品や季節の衣類などを求めています。また、支援付き住宅で使用する布団やシーツ、石けん・洗剤、カミソリなども有り難いです。

※次の場所までお持ちいただくか、郵送でお願いしております。

<お問合せ>

特定非営利活動法人 自立支援センターふるさとの会 事務局

〒111-0031 東京都台東区千束4-39-6-4F

TEL：03-3876-8150



ふるさとの会